

2016 年度 小委員会活動成果報告

(2017 年 3 月 31 日作成)

小委員会名	都市環境気候図体系検討小委員会	主 査 名：田中 貴宏 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (都市環境・都市設備運営委員会)	委員長名：羽山 広文 主 査 名：清田 誠良
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2017 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	都市環境分野では、地域の気候に配慮した都市づくりを支援するための地図として「都市環境気候図」が提案され、その作成方法や活用方法に関する研究も蓄積されつつある。そこで、それら研究蓄積の整理、体系化を行い、都市づくりの現場への提供を想定した『都市環境気候図』の作成方法・活用方法をまとめることを設置目的とする。	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：田中貴宏 (広島大学) 幹事：十二村佳樹 (岐阜大学) 委員：岩井一博 (信州大学)、橘高康介 (神戸大学)、清田誠良 (広島工業大学)、竹林英樹 (神戸大学)、鍋島美奈子 (大阪市立大学)、鳴海大典 (横浜国立大学)、増田幸宏 (芝浦工業大学)、松尾薫 (広島大学)、宮崎ひろ志 (関西大学)、森中悠真 (豊橋技術科学大学)、森山正和 (摂南大学)、依田浩敏 (近畿大学)、渡辺浩文 (東北工業大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2016 年度予算	90,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	なし
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 「都市環境気候図」の作成方法について議論し、素案を作成した。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 「都市環境気候図」の活用方法の整理・提案が今後の課題である。

2016 年度 小委員会活動 自己評価

(中間年度評価・**最終年度評価**)

<p>総合評価 (4段階評価)</p>	<p>A</p>
<p>総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)</p>	<p>これまで、都市環境分野の各研究者により提案されてきた「都市環境気候図」の作成方法の整理を行った上で、典型的作成方法について議論を行い、その素案を作成した。また、その内容を広く公開するために、書籍刊行のための都市環境気候図刊行小委員会を別途設置した。</p> <p>ただし、都市計画の現場での「都市環境気候図」の活用方法についての議論は十分にはできなかつたため、後継小委員会に引き継ぐこととした。</p>

- 総合評価は4段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から 80%の達成度
 - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から 70%の達成度
 - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価（シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など）に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。